

# 自己点検・評価表(ISO 29990対応版 Ver. 3.2a)

実施日: 平成28年10月7日

学校名: 国際ペットワールド専門学校

## 1. 学校の教育目標

本校は「動物愛護の精神」に立ち、欧米などの「ペット先進国」のような、人と動物がともに健康で、豊かなゆとりと潤いにあふれた生活をする「共生」・「福祉」の理念のもと、動物・自然を慈しむ強い心を持ち、創造性にあふれたスペシャリストの養成を行う。「新潟発、全国発信」の先進基地の誇りも高く、「人と動物・自然とのより良い関係づくり」を担うパイオニアとして、地域社会、関連産業界、国家、国際社会の発展に寄与する人材を育成することを建学の精神とする。

## 2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

・学生募集力の強化 ・教育力強化 ・教育特徴特化 (詳細別紙参照)

## 3. 評価項目の達成及び取組状況

1 教育理念・目標		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1				
1	1	理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4	3	2	1
1	2	学校の将来構想を描くために、業界の動向やニーズを調査しているか	4	3	2	1
1	3	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4	3	2	1
1	4	学校における職業教育の特色は明確になっているか	4	3	2	1
1	5	理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4	3	2	1

### ① 課題

教育課程編成委員会の実施が遅れている。(10月末と2月末の開催予定)

### ② 今後の改善方策

委員とのスケジュール調整を早めに行い、毎年同時期の前期(9月)・後期(2月)のタイミングで実施する。

### ③ 特記事項

2 学校運営		適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1				
2	1	専修学校設置基準及び職業実践専門課程の認定要件に沿った適切な運営がなされているか	4	3	2	1
2	2	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4	3	2	1
2	3	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4	3	2	1
2	4	目的等に沿った事業計画が策定されているか	4	3	2	1
2	5	事業計画に沿った運営方針が策定されているか		3	2	1
2	6	人事、給与に関する制度は整備されているか	4	3	2	1
2	7	専任教員は適正に配置されているか	4	3	2	1
2	8	専任教員の講義・実習負担は妥当であるか	4	3	2	1
2	9	教育内容の改善を図るため、教職員と非常勤講師等との定期的な情報交換を行っているか		3	2	1
2	10	業界や地域社会等からの意見の収集・分析・応答の仕組ができていないか (苦情及び要請への対応を含む)	4	3	2	1
2	11	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4	3	2	1
2	12	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	3	2	1
2	13	教育方針や目標を含むマネジメントシステムの継続的な適合性、妥当性、有効性を確保するためにマネジメントレビューを実施しているか	4	3	2	1
2	14	学生や保護者、その他利害関係者からの苦情・要請等への対応など、不適合を特定し、対処する手順(予防処置及び是正処置)を確立しているか	4	3	2	1
2	15	学生及び保護者等が不満を抱いている場合や、学校側と意見の相違がある場合の相談受付方法を案内しているか	4	3	2	1

① 課題

クレーム等リスクマネジメントのためのマニュアルが準備不足

② 今後の改善方策

早急にマニュアルを作成し、教職員への周知徹底と活用を促す。

③ 特記事項

3 教育活動		適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1				
3	1	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	3	2	1
3	2	自主学習を含む学習時間・学習方法として、カリキュラムの目的や要件に対応し、学生の生活時間や学習時間に配慮した設計がなされているか	4	3	2	1
3	3	講義科目の名称とその内容・時間配分に関し、機構推奨のコアカリキュラムあるいはそれに準じたカリキュラムが実施されているか	4	3	2	1
3	4	実習科目の名称とその内容・時間配分に関し、機構推奨のコアカリキュラムあるいはそれに準じたカリキュラムが実施されているか	4	3	2	1
3	5	学習参加の前提としているスキルや要件などに不足がないかを確認するためのアンケートやヒアリングを行っているか	4	3	2	1
3	6	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	3	2	1
3	7	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	3	2	1
3	8	講義および実習に関するシラバスは作成されているか (学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか)	4	3	2	
3	9	資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	3	2	1
3	10	シラバスには到達目標が記載されているか (Can-Doを意識した到達目標の明示)	4	3	2	
3	11	動物系関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか(その時間数はコアカリキュラムの時間数に合致しているか)	4	3	2	1
3	12	シラバスあるいは講義要項などが事前に学生に配布されているか (あるいはホームページなどで公開されているか)	4	3	2	
3	13	実技・実習が講義と連動するなど、効果的学習に配慮されているか	4	3	2	1
3	14	カリキュラムの作成・見直し等に関し、定期的に外部者(動物看護師、獣医師団体等)の評価や意見を取り入れているか		3	2	1
3	15	動物を使用する実習、実験などに関し、これらに関する倫理・動物の福祉についてマニュアルや規則が整備され、公表されているか		3	2	1
3	16	学生や保護者に対し、成績評価・単位認定の基準、進級要件、卒業要件はきちんと提示されているか		3	2	1
3	17	動物看護師資格にもっとも重要なインターンシップについて、依頼先の獣医師等と十分なコミュニケーションをとり、その内容、評価法などを事前に決めているか	4	3	2	
3	18	職業教育に関する外部関係者からの評価を取り入れているか (第三者による授業評価を行っているか)	4	3	2	1
3	19	学生の成績情報等への閲覧権限が適切に設定され、個人情報保護への配慮がされているか	4	3	2	1

① 課題

シラバスなど学習内容の事前告知ができていない。また、教育課程編成委員会での第三者からのより具体的な意見徴収が

② 今後の改善方策

シラバスなど学習内容の事前配布を実施。また、教育課程編成委員会でのより具体的な意見徴収のため、質問・回答依頼事項を明確にする。

③ 特記事項

4 学修成果		適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1				
4	1	学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか	4	3	2	1
4	2	就職率の向上が図られているか		3	2	1
4	3	資格取得率(動物看護師統一認定試験合格率)の向上が図られているか	4	3	2	
4	4	退学率の低減が図られているか (学生の進級率と卒業率はどうか)	4	3	2	
4	5	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか(卒業生の就職後の動向を出来るだけ把握し、卒業後にも就職その他の支援を行っているか)		3	2	1
4	6	評価目標ならびに想定される評価範囲を整理し、記述できているか	4	3	2	1
4	7	学生の評価だけでなく、教職員やカリキュラムの評価も含め、評価方法及び手段、スケジュール及び根拠を記述しているか	4	3	2	1
4	8	成績証明書等、評価結果が社会的通用性を高める形式となっているか	4	3	2	1
4	9	ニーズ調査結果に基づき目的(到達目標)を設定し、目的に対する評価を結論としてとりまとめた評価報告書を作成しているか	4	3	2	1
4	10	学習サービス(教育・訓練)を受託または委託する場合、目的、要望、最終目標及び要件を明確にしているか	4	3	2	1
4	11	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	3	2	1

① 課題

卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に取り組むための情報収集

② 今後の改善方策

卒業生アンケート等を実施し、卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に取り組む

③ 特記事項

5 学生支援		適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1			
5	1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか (またそれはきちんと学生や保護者に周知されているか)	3	2	1
5	2	学生相談に関する体制は整備されているか (相談窓口が設置されているか)	3	2	1
5	3	保護者と適切に連携しているか(保護者のニーズを把握しているか)	4	3	2
5	4	社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	3	2
5	5	卒業生への卒業後教育等の支援体制はあるか	4	3	2
5	6	図書室・図書コーナー等、ホットライン、カウンセリングサービス、コンピュータの利用、メンタリングなどの学習サポートについて案内しているか	4	3	2
5	7	奨学金制度など、学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4	3	2
5	8	学生の健康管理を担う組織体制はあるか(学生の健康診断を実施しているか、また健康相談窓口は整備されているか)	4	3	2
5	9	授業についてこられない学生に対して、リメディアル教育や他コースの紹介などの支援策を実施しているか	4	3	2
5	10	課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	3	2
5	11	学生の生活環境への支援体制はあるか (学生のアパート探しなど、住環境への支援体制はあるか)	4	3	2
5	12	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4	3	2

① 課題

② 今後の改善方策

③ 特記事項

6 教育環境		適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1			
6	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか (講義室は学生数、時間割にあわせ、無理なく配備されているか)	3	2	1
6	2	血液検査等の実習室には検査に必要な設備が備わっているか	4	3	2
6	3	基本的な動物看護実習に用いる動物を使用できる実習室が備わっているか、また必要な数の動物が使用できるか	4	3	2
6	4	自己学習に必要な図書室ないし図書スペースを設置しているか	4	3	2
6	5	授業や実習にコンピュータが利用できる環境が設置されているか	4	3	2
6	6	学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか。	4	3	2
3	7	実習室等の学校施設、設備の利用割り当て(スケジュール管理)が明確になっているか	4	3	2
6	8	教職員に対して、学習指導のための教育訓練や安全管理のための避難訓練を実施しているか	4	3	2
6	9	防災に対する体制は整備されているか	4	3	2
6	10	学内外の実習施設について十分な教育体制を整備しているか	4	3	2
6	11	外部の動物病院等へのインターンシップにおいて、学生に学ばせたい技術、知識などを事前に相談しているか、また評価基準なども相談しているか	4	3	2
6	12	海外研修制度はあるか。またその際の学生への指示、教育は十分に実施しているか	4	3	2

① 課題

② 今後の改善方策

③ 特記事項

7 学生の受入れ募集		適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1				
7	1	学生募集活動は、適正に行われているか(例えば、入学時に誓約書などの契約書を取り交わし、それらの文書を適切に管理しているか)	4	3	2	1
7	2	履歴書(学歴、所有資格など)を適切に入手し、適切な管理を行っているか	4	3	2	1
7	3	学校案内等には選抜方法など、入学に必要なスキル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか	4	3	2	1
7	4	学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか	4	3	2	1
7	5	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	3	2	1
7	6	評価手段及びその基準、修了時に発行される証明書等について説明しているか	4	3	2	1
7	7	学力の不足や障がいに関する特別なニーズを特定しているか	4	3	2	1
7	8	教育の履行、人的・物的資源の提供、個人情報取り扱い、安全管理など、学校側の義務と責任を学生と保護者に案内しているか	4	3	2	1
7	9	学納金は妥当なものとなっているか	4	3	2	1

① 課題

② 今後の改善方策

③ 特記事項

8 教育の内部質保証システム			適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1			
8	1	学生によるアンケートなどで、適切に授業評価を実施しているか	4	3	2	1
8	2	適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか(教育内容やカリキュラムを評価しているかまたその評価方法、手段、スケジュールはどのようであるか)	4	3	2	
8	3	教育の質向上に役立つ改善点を明確にするために、教育を提供している状況(学習環境等)を確認・検証しているか	4	3	2	1
8	4	教員及び職員の職務記述書を作成し、これらを適切な間隔で見直しているか	4	3	2	1
8	5	教職員のコンピテンシーを職務記述書と関連付けながら評価し、それらの評価結果を記録しているか	4	3	2	1
8	6	教職員の仕事に対する意欲や満足度について聞き取りを行っているか	4	3	2	1
8	7	専門分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか(研修等の効果を評価し、文書により記録しているか)	4	3	2	
8	8	動物系関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含め)の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	4	3	2	1
8	9	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	3	2	1
8	10	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	3	2	1
8	11	文書管理規程、文書管理リスト(ファイル管理簿)ならびに決裁の流れを含む決裁規程(文書処理規程)が文書化されているか	4	3	2	1
8	12	内部監査や評価基準の知識を有する適任者により適切に監査され、当該課程・部署の責任者に監査結果を報告しているか	4	3	2	1
8	13	内部監査での指摘事項として、改善すべき点を明確にしているか	4	3	2	1
8	14	内部監査の結果を受けて取られる処置が、適切な時期及び適切な方法で実施されているか	4	3	2	1
8	15	自己点検・評価結果を公開しているか	4	3	2	1

① 課題

文書管理規程、文書管理リストの作成

② 今後の改善方策

文書管理規程、文書管理リストの作成

③ 特記事項



9 財務		適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1				
9	1	財務について会計監査が適正に行われているか	4	3	2	1
9	2	財務情報公開の体制整備はできているか	4	3	2	1
9	3	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	3	2	1
9	4	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	3	2	1

① 課題

② 今後の改善方策

③ 特記事項

10 社会貢献・地域貢献		適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1				
10	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	3	2	1
10	2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	3	2	1
10	3	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	4	3	2	1

① 課題

② 今後の改善方策

③ 特記事項

11 国際交流(必要に応じて)			適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1			
11	1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	4	3	2	1
11	2	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	4	3	2	1
11	3	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	4	3	2	1
11	4	学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	4	3	2	1

① 課題

② 今後の改善方策

③ 特記事項